

44人の思いを形へ 「子ども議会」開会



11月27日、子どもが議員を務めた「子ども議会」が町議会本会議場にて開催されました。
今回は新得小学校、屈足南小学校、富村牛小学校の6年生44人がグループごとに登壇し、全9班が浜田町長などへ一般質問をしました。

「子ども議会」は小学生からでも町政や議会に関心をもってもらうことを目的として開催しています。
子どもたちは広い視野と柔軟な発想から、たくさんの思いを町に投げかけてくれました。

今月号では、子ども議員の思いやひらめきと、それに対する町の考え方について紹介します。
※質問、答弁ともに一部言葉を省略しています。また答弁を伴わない質問についても省略しています。

校内の水飲み場増設について

愛澤奈央、増淵柚香、藤原望咲、武藤かりん 議員（富村牛小）

質問

（増淵柚香議員）



増淵柚香議員

富村牛小中学校には、児童生徒用の水飲み場が校内に一カ所、蛇口は3つしかありません。また、図工室がないので、絵の具を使用する時は教室から離れた水飲み場まで毎回行かなければなりません。

答弁

（浦山教育委員長）



浦山教育委員長

給食後の歯みがきの際には、全校児童生徒と先生方が一斉に水飲み場に来るので、待ち時間が長く、その後の清掃活動に遅れてしまうこともあります。
衛生面からも、水を飲む場所と汚水を捨てる場所が一緒なのは、避けた方がよいと考えます。
なので、富村牛小学校の各教室または、廊下に新しく水飲み場を設置していただけないでしょうか。

他の学校におきましても全ての児童生徒が待たずに歯を磨けるわけではなく、順番に磨いているところ（これは理解できない）
ただ、児童生徒と先生が歯を磨く時間がかり、その後の活動にも支障があるようなので、水飲み場の増設を検討したいと思っております。
また、水飲み場と汚水の捨て場が一緒ということですが、清掃の際の汚水はトイレにある大きなシンクに流していただければと考えています。

新得町の観光について

千田康聖、菅野未帆、紺野景太郎、田中翔和 議員（屈足南小）

質問

（千田康聖議員）



千田康聖議員

新得町の観光客の人数は93万人です。そのうち4月から11月の8カ月間に約31万人、12月から3月の4カ月間に約62万人です。つまり、今の新得町は冬期観光です。私たちは総合的な学習の時間で

観光を盛り上げるためには通年型観光がよいということを学びました。そこで、新得の観光を盛り上げるために提案があります。
それは、「新得バスツアー」です。バスツアーのいいところは3つあります。1つ目は、年配の方に安心ということです。自分で運転をしなくてよいので安心です。2つ目は、大人から子どもまで楽しめるということです。1回のツアーで体験・食事・温泉などを行うので誰でも楽しめます。3つ目は、季節によって内容が違ふということです。そのため、観光客は年に何回も新得町を訪れ、四季を楽しめると思います。

答弁

（浜田町長）



浜田町長

町では議員と同じ思いで一年を通して観光客に来ていただける通年型観光を進めるため、「いろいろな見どころや食べどころ、遊びどころといった人の五感を満たす観光整備を進めています。」